

なりたい自分になるために



「努力と経験を積み重ねる」夏の始まり

笑輝

第13号
加賀中学校
校長室

1学期終業式

本日、令和8年度1学期終業式を迎えました。生徒のみなさん、全力で今学期を走り抜きましたね。立派です。

さて、明日からの夏休み、どんな夏休みにしようかと、いろいろと考えを巡らしているのではないのでしょうか。ぜひ、計画的な夏休みにしてください。

終業式の式辞の一部を紹介します。

1年生の皆さん。

中学校生活に少しずつ慣れ、一生懸命に新しい環境に取り組む姿はとても頼もしかったです。

2年生の皆さん。

学校の中心としての自覚が芽生えましたね。広島研修での学びや、部活動で先輩を支え、後輩を引っ張る姿が印象的でした。3年生の皆さん。

最高学年としての素晴らしい行動力を、修学旅行で見せてくれました。先月の備前東地区総体で、心を一つにして全力を尽くした姿は、大きな感動を与えてくれました。夏休みの大会やコンクールに臨む人は、これまでの努力を信じて、最後まで悔いなくやり抜いてください。

皆さんがそれぞれの場所で一生涯懸命に輝いた1学期でした。皆さんの頑張りを、私は心から誇りに思います。

さて、いよいよ明日から夏休みが始まります。時間割のない夏休みをどう過ごすかは、すべて皆さんの自由です。この貴重な時間を活かすために、まずは「2学期以降どんな自分になりたいか」を具体的にイメージしてみてください。「苦手を克服したい」「部活でレギュラーになりたい」「志望校に合格したい」など、目標から逆算して、「じゃあ、この夏は何をすべきか」という計画を立てるのです。

ここで、ある有名な画家の話をお願いします。彼は、ある人から「あなたのこの絵は、たった2日で描き上げたのに、なぜそんなに高い値段がつくのですか」と聞かれました。画家はこう答えました。「確かに、この絵を描いたのは2日間です。しかし、私はこの絵を描けるようになるために、これまでの人生のすべてを捧げて、努力と経験を積み重ねてきました。だから、この絵には私の人生すべての価値があるのです」

この言葉は、皆さんのこれからの姿によく似ています。例えば、2学期にあるテスト。本番はたったの50分です。同じように、部活動の試合やコンクールも限られた時間で終わります。周りの人は、そのテストの点数や、試合の勝ち負けという「目に見える結果」だけを見て「すごいね」と言うかもしれません。

しかし、本当に価値があるのはそこではありません。テストで良い点数を取るために、誰も見ていない部屋で、間違えたワークを何度も解き直した時間。試合で活躍するために、暑い中で何度も繰り返し、地味な基礎練習の時間。この夏休みという、先生や友達の目に見えない時間に、どれだけ泥臭く努力を積み重ねられたか。その合計が、2学期の皆さんの実力になって現れます。夏休みは、自分の力をじっくり蓄え

る最高のチャンスです。ぜひ、2学期の自分を輝かせるための、最高の見えない時間を作ってください。

もちろん、ずっと走り続ける必要はありません。のんびりリラックスする時間も、計画の中しっかりと入れて、心と体を休めてください。

新学期、ひと回りもふた回りも成長した皆さんと再会できることを楽しみにしています。かけがえのない自分の命を大切に、全員が事件や事故に遭うことなく、元気な姿で新学期に再会できることを願い、式辞といたします。

保護者・地域の皆様へ

7月18日から約40日間の夏休みが始まります。何よりも大切なのは、生徒の皆さんの安心と安全です。事故やトラブルから大切な命を守るため、ご家庭でも温かい声かけやルールの確認をお願いいたします。

そして、この長いお休みだからこそ、規則正しい生活を大切にしながら、地域の行事や家のお手伝いなど、今しかできない体験をたくさん重ねてほしいと願っています。

学校では、自発的な善い行いを称える「笑輝賞」を贈っており、1学期には50名を超える心優しい行動が集まりました。夏休み中、地域の中で進んでボランティア活動や地域の行事に一生懸命取り組んだりする生徒の姿を見かけましたら、ぜひ学校まで教えてください。皆様の温かいお声が、生徒たちの2学期の励みとなります。

吉備中央町の皆様の温かさに見守られ、始業式でまた元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。